

## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社  
 コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員会長兼社長 (氏名) 乙部 辰良  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 大和田 徹 TEL 03 (6229) 0881  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	70,342	7.1	5,176	14.5	1,386	25.6
2022年3月期第3四半期	65,652	3.6	4,522	47.1	1,103	41.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期  $\Delta 4,602$ 百万円 (ー%) 2022年3月期第3四半期 1,961百万円 ( $\Delta 10.9\%$ )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	55.85	ー
2022年3月期第3四半期	44.47	ー

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	185,488	38,471	20.7
2022年3月期	192,109	43,073	22.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 38,341百万円 2022年3月期 42,950百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年3月期	ー	0.00	ー		
2023年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	5.8	6,000	1.3	950	6.5	38.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	24,820,530株	2022年3月期	24,820,530株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	112株	2022年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	24,820,418株	2022年3月期3Q	24,820,423株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

※ 当社Webサイトに決算情報の補足説明資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当社グループの経営成績

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	対前年同四半期 増減率 (%)
経常収益	65,652	70,342	7.1
経常利益	4,522	5,176	14.5
親会社株主に帰属する四半 期純利益	1,103	1,386	25.6

経常収益は、すべての事業における保有契約件数が堅調に増加したことが主な要因となり、前年同期に比べ4,689百万円増加し、70,342百万円(前年同期比7.1%増加)となりました。この増収効果により、経常利益は前年同期に比べ654百万円増加し、5,176百万円(同14.5%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ282百万円増加し、1,386百万円(同25.6%増加)となりました。

なお、参考情報として、生命保険事業における特別勘定(※)に係る収益を除いた経常収益について、下記に記載しております。

(※) 変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	対前年同四半期 増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた 経常収益	63,953	68,552	7.2

② セグメントごとの経営成績

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益(経常利益)		
	第3四半期連結累計期間		増減率 (%)	第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	2022年3月期	2023年3月期		2022年3月期	2023年3月期	
損害保険事業	24,929	25,451	2.1	1,518	2,168	42.7
生命保険事業	19,297	22,159	14.8	3,178	3,468	9.1
少額短期保険事業	21,611	22,876	5.9	267	29	△88.9
報告セグメント計	65,838	70,488	7.1	4,965	5,666	14.1
セグメント間消去又は調整	△185	△146	—	△443	△489	—
四半期連結損益計算 書計上額	65,652	70,342	7.1	4,522	5,176	14.5

(注) セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

SBIグループの重点施策である「オープン・アライアンス戦略」に沿って、多様な分野の事業法人や地域金融機関との連携に基づいたサービスの提供を開始したほか、業界初となる見積りから契約までをインターネット上で完結出来る法人向け自動車保険の取り扱いを新たに開始するなど、顧客基盤の開拓を推進しました。また、法人向けがん保険の加入者向けに健康相談サービスなどが無料で利用出来る「健康サポートサービス」の提供を新たに開始するなど、付帯サービスの拡充によるお客さま満足度の向上にも取り組みました。こうした取り組みの結果、2022年12月末の保有契約件数は1,182千件（前年度末比0.9%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が堅調に増加したことなどにより、前年同期比2.1%増加の25,451百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果により、前年同期比42.7%増加の2,168百万円となりました。

(生命保険事業)

個人保険分野では、2022年11月より医療保険「SBI生命の終身医療保険Neo」の販売を開始しました。本商品は、高い価格競争力を実現したほか、基本的な保障に加えてお客様のニーズが高い特約を多数ラインナップし、シンプルな保障から充実した保障まで多様なニーズに対応できる点などが特長の医療保険です。また、団体信用生命保険（住宅ローン等のご利用者様向けの団体保険）では、住信SBIネット銀行株式会社等の既提携先の他、複数の金融機関等で新たに取扱いが開始されたことにより販売が好調に推移しました。こうした取り組みの結果、2022年12月末の保有契約件数（団体信用生命保険の被保険者数を含む）は369千件（前年度末比17.0%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が順調に増加したことなどにより、前年同期比14.8%増加の22,159百万円となりました。セグメント利益は、個人保険における保険金及び給付金支払いが増加したものの、団体信用生命保険における保険料の増収が寄与し、前年同期比9.1%増加の3,468百万円となりました。

(少額短期保険事業)

SBI日本少額短期保険株式会社では、賃貸申込手続きで利用される不動産プラットフォームシステムと保険契約管理システムとの接続先拡大に加え、賃貸申込時に加入が必要となる家賃保証サービスのシステムと保険契約管理システムとの接続先拡大にも取り組むなど、「不動産DX」を活用して顧客基盤の開拓を推進しました。また、SBIいきいき少額短期保険株式会社では、少額短期保険業界初となる「生前整理・遺品整理等の費用優待サービス」を保険加入者向けに提供開始するなど、新しい付帯サービスの開発に取り組みました。こうした取り組みの結果、2022年12月末の保有契約件数は997千件（前年度末比2.2%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が堅調に増加したことなどにより、前年同期比5.9%増加の22,876百万円となりました。セグメント利益は、保険金支払いの増加などにより、前年同期比88.9%減少の29百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、185,488百万円（前年度末比6,621百万円減少）となりました。主な勘定残高は、有価証券131,256百万円（同4,027百万円増加）、現金及び預貯金23,115百万円（同8,332百万円減少）であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、147,016百万円（同2,019百万円減少）となりました。主な勘定残高は、保険契約準備金134,080百万円（同104百万円増加）であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,386百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が5,994百万円減少したことなどにより、38,471百万円（同4,602百万円減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は概ね当初予想どおりに推移しており、2022年5月12日公表の2022年3月期決算短信に記載いたしました2023年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

また、2023年1月30日公表の「配当予想の修正（初配）に関するお知らせ」に記載いたしました2023年3月期の期末配当予想（1株当たり10円）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	31,447	23,115
買入金銭債権	4,813	752
金銭の信託	147	677
有価証券	127,228	131,256
貸付金	157	156
有形固定資産	705	796
建物	312	417
リース資産	2	1
その他の有形固定資産	390	376
無形固定資産	8,216	8,312
ソフトウェア	4,272	4,433
のれん	3,186	3,182
その他の無形固定資産	757	697
代理店貸	119	86
再保険貸	5,216	6,543
その他資産	12,888	12,699
繰延税金資産	468	392
支払承諾見返	700	700
貸倒引当金	△1	△1
資産の部合計	192,109	185,488
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	133,976	134,080
支払備金	19,929	20,800
責任準備金	110,781	110,130
契約者配当準備金	3,265	3,150
代理店借	423	279
再保険借	4,946	5,436
その他負債	7,874	5,331
退職給付に係る負債	28	24
価格変動準備金	851	948
繰延税金負債	234	213
支払承諾	700	700
負債の部合計	149,036	147,016
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,061	32,061
利益剰余金	3,558	4,944
自己株式	△0	△0
株主資本合計	43,994	45,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,043	△7,038
その他の包括利益累計額合計	△1,043	△7,038
新株予約権	21	21
非支配株主持分	101	107
純資産の部合計	43,073	38,471
負債及び純資産の部合計	192,109	185,488

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	65,652	70,342
損害保険事業	24,829	25,354
保険引受収益	24,428	24,955
正味収入保険料	24,417	24,941
積立保険料等運用益	11	13
資産運用収益	366	372
その他経常収益	34	26
生命保険事業	19,283	22,148
保険料等収入	14,357	17,952
保険料	10,997	13,570
再保険収入	3,359	4,381
資産運用収益	4,539	3,069
利息及び配当金等収入	1,743	1,919
有価証券売却益	954	891
有価証券償還益	52	1
為替差益	35	252
貸倒引当金戻入額	1	—
その他運用収益	53	4
特別勘定資産運用益	1,699	—
その他経常収益	386	1,126
少額短期保険事業	21,539	22,839
保険料等収入	21,043	22,623
資産運用収益	0	0
その他経常収益	496	215
経常費用	61,130	65,165
損害保険事業	23,332	23,237
保険引受費用	16,583	15,920
正味支払保険金	13,779	14,893
損害調査費	2,951	3,041
諸手数料及び集金費	△2,384	△2,924
支払備金繰入額	2,120	892
責任準備金繰入額	116	18
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	171	250
営業費及び一般管理費	6,551	7,061
その他経常費用	26	4

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
生命保険事業	16,102	18,672
保険金等支払金	11,424	12,760
保険金	2,725	3,278
年金	604	434
給付金	898	1,146
解約返戻金	2,619	1,933
その他返戻金	967	1,048
再保険料	3,609	4,918
責任準備金等繰入額	705	—
責任準備金繰入額	705	—
資産運用費用	435	1,827
支払利息	1	1
有価証券売却損	—	55
有価証券評価損	291	—
有価証券償還損	0	4
金融派生商品費用	13	460
貸倒引当金繰入額	—	0
その他運用費用	129	255
特別勘定資産運用損	—	1,048
事業費	3,254	3,620
その他経常費用	282	463
少額短期保険事業	21,251	22,765
保険金等支払金	13,242	14,491
責任準備金等繰入額	272	415
事業費	7,712	7,815
その他経常費用	23	43
その他	443	489
経常利益	4,522	5,176
特別損失	285	111
固定資産処分損	198	14
価格変動準備金繰入額	86	97
契約者配当準備金繰入額	2,332	3,064
税金等調整前四半期純利益	1,903	2,000
法人税及び住民税等	919	537
法人税等調整額	△124	65
法人税等合計	794	602
四半期純利益	1,109	1,398
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,103	1,386



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,109	1,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	852	△6,000
その他の包括利益合計	852	△6,000
四半期包括利益	1,961	△4,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,954	△4,608
非支配株主に係る四半期包括利益	7	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	24,829	19,283	21,539	65,652	—	65,652
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	100	13	72	185	△185	—
計	24,929	19,297	21,611	65,838	△185	65,652
セグメント利益(注) 3	1,518	3,178	267	4,965	△443	4,522

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△443百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益 (注) 1						
外部顧客への経常収益	25,354	22,148	22,839	70,342	—	70,342
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	97	11	37	146	△146	—
計	25,451	22,159	22,876	70,488	△146	70,342
セグメント利益 (注) 3	2,168	3,468	29	5,666	△489	5,176

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△489百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。